



山口大学教育学部

附属光義務教育学校 (附属光学園)

令和7年度学校要覧



〒743-0007 山口県光市室積 8 丁目 4 番 1 号

●前期課程 TEL 0833-78-0124 FAX 0833-75-1507

●後期課程 TEL 0833-78-0007 FAX 0833-75-1509

【学校ホームページ URL】

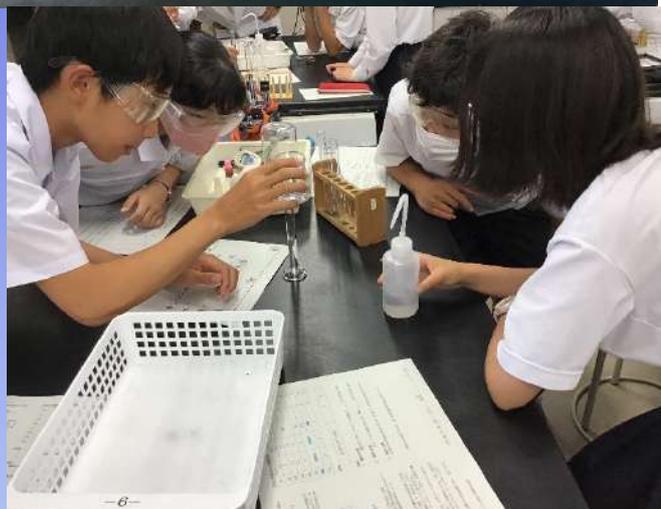
[http:// hikari-gakuen.edu.yamaguchi-u.ac.jp/](http://hikari-gakuen.edu.yamaguchi-u.ac.jp/)

J R 光駅より タクシー15分

バス 22分 (室積公園口下車)

山陽自動車道 徳山東 IC から 40分

熊毛 IC から 30分



令和7年度 山口大学教育学部附属光義務教育学校経営ビジョン

山口大学大学院教育学研究科教授(特命)

山口大学教育学部附属光義務教育学校 初代校長 岡田 淳子

教育目標

よりよい未来を共に創る人間の育成

子どもたちが目指す大人像

本質を見極めようとする人
(ねばり強く考える人)

多様性を尊重し協働できる人
(自他を大切にできる人)

社会との絆を深める人
(地域に愛される人)

附属光義務教育学校の使命

人材育成

社会貢献

○ 令和7年度 校長としての「夢と志」

○平成16年度からの小中連携教育、平成30年度からの小中一貫校（光学園）の取組と成果を基盤とし、初代校長としての覚悟と使命感をもち、令和7年度義務教育学校を4月より開校する。

○山口県内初の義務教育学校として、児童・生徒・教員・保護者・地域・大学学部と連携協働し、義務教育の可能性を探究し、この学校に関わる皆が成長できる学校づくりをめざす。

○小中一貫校学校経営のモデルとして一人の校長、二人の教頭、一つの教職員集団で学校運営を担う体制を確立する。

○ 「夢」と「志」実現のための4つの重点目標 | 2の重点取組事項

1 「義務教育学校」システムの取組**加速化**

- (1) 教職員が繋がるための1つの学校、1つの教職員組織へのさらなる意識醸成
- (2) 児童・生徒が繋がる取組の推進
- (3) 学校が地域社会と繋がるための発信力の強化

2 未来の**リーダーを育てるための仕組みづくり**

- (4) 児童・生徒の「**主体性と当事者意識**」が発揮されるための授業研究, 大学専門機関との連携
 - ・ 前後期課程の教員乗り入れ推進
 - ・ 民間業務委託によるALT常勤化
 - ・ 前期課程教科担任制の推進
- (5) 児童・生徒の「**主体性と当事者意識**」を伸ばす児童・生徒会活動の連携活性化
 - ・ 生徒会・委員会活動の連携協力
- (6) 「心と身体のバランス」がとれた児童・生徒の育成
 - ・ 保護者、関係機関等を巻き込んだ栄養教諭を中心とした**食育の充実**
 - ・ 前後期養護教諭を中心とした**基本的な生活リズムの確立**

3 **丁寧で温かく粘り強い生徒指導・生徒理解・家庭教育支援の充実**

- (7) 一人ひとりの困り感に寄り添う親身な教育相談, 専門家への橋渡し
附属光義務教育学校「**いじめ防止基本方針**」に基づくいじめの未然防止・早期発見・早期解決
- (8) 特別支援教育に関する理解啓発と大学等関係機関と連携した支援の充実
- (9) SC、SSW、福祉部局、警察等関係機関と連携した支援体制の確立
子育てに困り感のある**保護者に寄り添い支援する教職員のチーム対応力と面談力**の向上

4 **働き方改革の推進**

- (10) 人材育成のための組織を活用した学校運営の活性化と各会議の質の向上
 - ・ 校務運営のための企画会・職員会議・校務分掌プロジェクト部会・学年会等の精度向上
- (11) 部活動改革への理解促進（総下校時間年間固定17:00 令和8年度で部活動終了）
 - ・ 前期課程課外活動と後期課程部活動の合同実施「弦楽合奏団」（令和8年度で活動終了）
 - ・ 教科、特別活動、総合的な学習を源とする横断的な活動の開発

「後期課程有志合唱団」「文化部長主催の朝うた」

- (12) **勤務時間の適正な管理、年休がとりやすく、風通し良く温かく柔らかな雰囲気**の職場環境の醸成

● 校時表

	前期課程	後期課程
始業	8:30	8:25
1校時	8:45～9:30	8:45～9:35
2校時	9:35～10:20	9:45～10:35
3校時	10:40～11:25	10:45～11:35
給食	11:25～12:05	11:35～12:05
4校時	12:35～13:20	12:25～13:15
5校時	13:25～14:10	13:25～14:15
6校時	14:15～15:00	14:25～15:15
備考	清掃 12:20～12:30 (火・木) 掃除なし 曜日、学年ごとに下校時刻が異なります	(月・木) 終学活 ～15:35 (火・金) 清掃 15:25～15:40 終学活 ～15:35 (水) 終学活 ～14:30 部活動 ～17:00

● 年間主要行事

	前期課程	後期課程
	入学式	進級式
4月	1年生を迎える会	7年生スタートプログラム 9年生修学旅行
	運動会	
5月	教育実習 防災訓練	
	文化講演会・引き渡し訓練	
6月	6年修学旅行	
	5年宿泊学習	
7月	ハートフル参観日	
	教育実習	
9月		附中祭(3日間) オープンスクール
	PTAバス研修旅行	
10月	附小祭 オープンスクール PTA友情バザー	
11月	研究発表大会	
12月	持久走記録会	
1月	入学選考・不審者対応避難訓練	
2月	編入学選考	
3月	お別れ遠足	
	6年生を送る会	9年生を送る会
	修了証書授与式	卒業証書授与式

● 児童・生徒数

前期課程	第1学年	54人	358人	585人
	第2学年	57人		
	第3学年	53人		
	第4学年	66人		
	第5学年	60人		
	第6学年	68人		
後期課程	第7学年	84人	227人	
	第8学年	62人		
	第9学年	81人		

● 研究

● 小・中合同による研究のあゆみ <平成30年より小中一貫教育研究を行っています。>

令和4年 well-beingにつながる学び～教科等の本質に迫る授業づくりを通して～

令和5年 well-beingにつながる学び～教科等の本質に迫る授業づくりを通して～

I期 エージェンシーの獲得・発揮の手立て

● 令和6・7年度の研究

研究主題

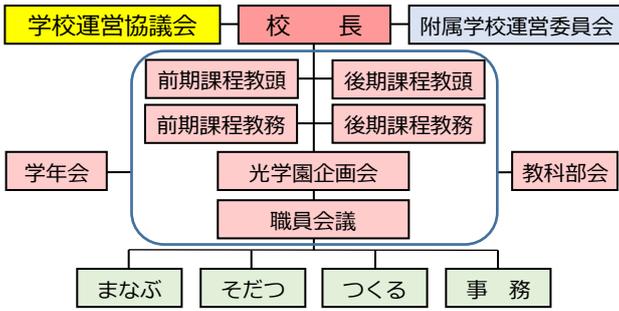
well-beingにつながる学び
～自ら課題を見だし、よりよく解決・表現していく子どもの育成～

本校は義務教育学校として、9年間の学びを見通した研究活動を実践しています。義務教育学校の9年間で、個人だけでなく、社会全体を良好な状態に導いていけるような人をどう育てるのか、日々実践を積んでいます。

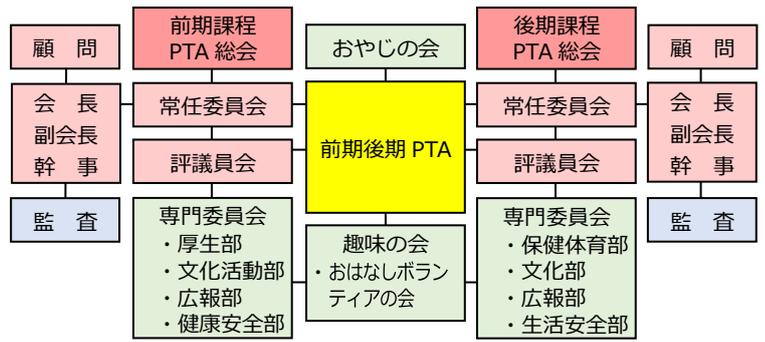
令和5年度までは、研究主題「well-beingにつながる学び」を実現するために、エージェンシーの獲得・発揮の手立てについて研究を進めてきました。OECD(経済協力開発機構)では、エージェンシーを『変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力』と定義しています。附属光学園では、授業におけるエージェンシーを「当事者意識をもって、授業に参画する力」として捉え、小中一貫で、問い(思い)をつくる(もつ)こと、解決・表現方法を定めることの二つを共通の視点として授業づくりに取り入れてきました。

昨年度からは、研究主題「well-beingにつながる学び」を実現するために、昨年度の研究を基盤にしながら、さらに、自ら課題を見だし、よりよく解決・表現していく子どもを育成するための手立てについて研究を進めています。

職員組織表



PTA組織



教職員一覧

※前期課程：前 後期課程：後 学年主任：○

職名	氏名	教科	担任等	主任
校長	岡田 淳子			
前教頭				
後教頭		国語科		
前教諭		社会科	専科	教務主任
後教諭		音楽科		教務主任
前教諭		理科	1年1組 ○	
前教諭		道徳科	1年2組	
前教諭		生活科	2年1組 ○	教育実習主任
前教諭		算数科	2年2組	
前教諭		外国語科	3年1組 ○	
前教諭		理科	3年2組	
前教諭		国語科	4年1組 ○	
前教諭		図画工作科	4年2組	
前教諭		総合学習科	5年1組 ○	進路指導主任
前教諭		音楽科	5年2組	
前教諭		体育科	6年1組 ○	研究主任・保健安全主任
前教諭		国語科	6年2組	
後教諭		社会科	7年1組 ○	
後教諭		国語科	7年2組	
後教諭		理科	7年3組	
後教諭		数学科	8年1組 ○	
後教諭		国語科	8年2組	
後教諭		社会科	8年3組	教育実習主任
後教諭		理科	9年1組 ○	進路指導主任
後教諭		技術・家庭科	9年2組	
後教諭		英語科	9年3組	

職名	氏名	教科	担任等	主任
前教諭		算数科	専科	生徒指導主任
前教諭		家庭科	専科	
後教諭		英語科	7年副担任	研究主任
後教諭		美術科	9年副担任	
後教諭		保健体育科	9年副担任	生徒指導主任
後教諭		理科	8年副担任	
後教諭		数学科	7年副担任	
前養護教諭				
後養護教諭				保健安全主任
前養護教諭				
前教諭補助員				
前教諭補助員		外国語科		
前非常勤講師		図画工作科		
前非常勤講師				
後非常勤教諭		英語科	8年副担	
後非常勤教諭		保健体育科	8年副担	
後非常勤教諭		数学科	8年副担	
ALT				
前図書司書				
前事務補佐員				
後事務補佐員				
20-給調理士				
20-給調理士				
20-給調理士				

● 学校医・学校薬剤師

職名	氏名	職名	氏名
校医(内)		校医(歯)	
校医(眼)		校医(耳鼻)	
薬剤師			

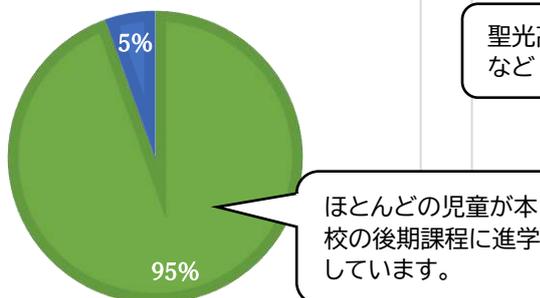
● 光附属学校係・給食調理員

職名	氏名	職名	氏名
係長		給食調理員	
事務職員		給食調理員	
栄養教諭		給食調理員	
事務補佐員		給食調理員	
臨時用務員		給食調理員	
		給食調理員	
		給食調理員	
		給食調理員	

● 児童生徒の進学先情報（令和6年度）

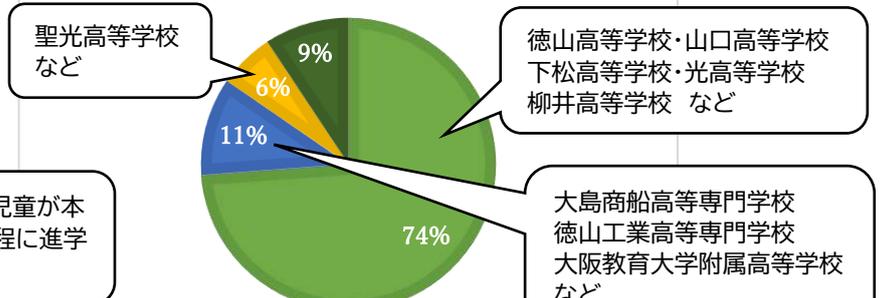
● 前期課程の進学先

■ 後期課程 ■ 国立・公立・私立中学校

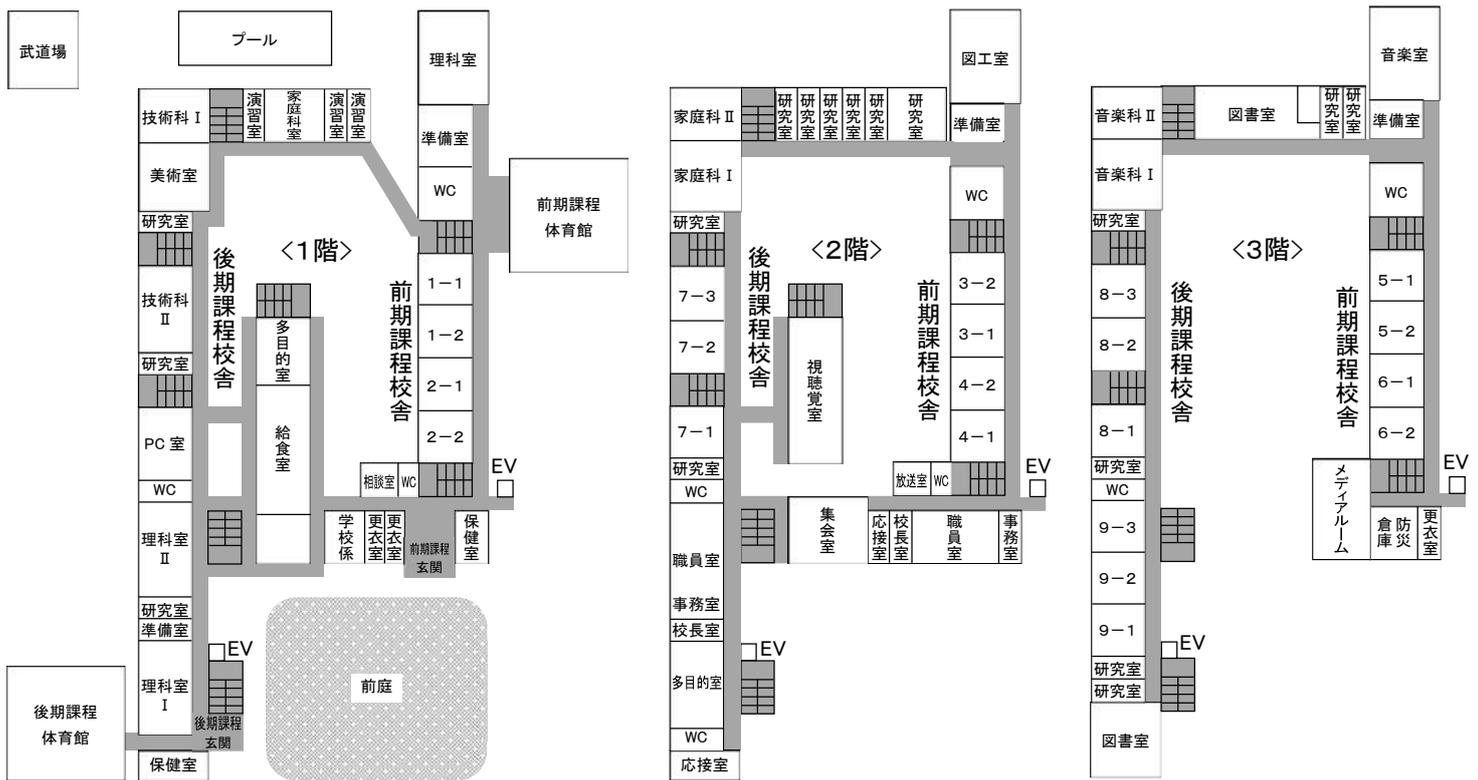


● 後期課程の進学先

■ 県立 ■ 国立 ■ 私立 ■ 県外(公・私)



校舎図



校歌

一、瀬戸のさぎりに燃えてくる
 あかねの雲に 胸はって
 希望も高く すすみゆく
 ああ わが光附属校
 波もはるけく 清らかに

二、みどりの風の 吹いてくる
 海辺の窓に 寄りそって
 学びの道に はげみあう
 ああ わが光附属校
 松もそなれの たくましく

三、見ようるわしい ふる里の
 峨嵋の山もと 色映えて
 文化の花を 咲かすのだ
 ああ わが光附属校
 とわに歴史も かぐわしく

校歌

作詞 原田奈美 補作 岡田岩吉
 旋律 藤山康宏 補修編曲 鶴岡義雄



大正 10 年頃の校舎



昭和 30 年頃の校舎

沿革

●小学校の沿革			●中学校の沿革		
大正 4 年	山口県室積師範学校附属小学校開校	昭和 2 2 年	山口師範学校女子部附属中学校開校 (学制改革)		
大正 9 年	山口県女子師範学校附属小学校に改称 第 1 回女子教員研究大会を開催	昭和 2 3 年	附属小・中学校育友会創設		
昭和 1 6 年	山口県女子師範学校附属国民学校に改称 (国民学校令施行)	昭和 2 4 年	山口大学山口師範学校附属光中学校に改称 (新制山口大学)		
昭和 1 8 年	山口師範学校女子部附属国民学校に改称 (学校統合)	昭和 2 6 年	山口大学教育学部附属光中学校に改称 (山口師範学校廃止) 新校舎竣工 (現室積小学校位置)		
昭和 2 2 年	山口師範学校女子部附属小学校に改称 (学制改革)	昭和 2 7 年	第 1 回中等教育研究発表大会を開催		
昭和 2 4 年	山口大学山口師範学校附属光小学校に改称 (新制山口大学)	昭和 3 2 年	山口大学教育学部光分校の統合, 現在地に移転		
昭和 2 6 年	山口大学教育学部附属光小学校に改称 (山口師範学校廃止)	昭和 3 5 年	現在の校歌制定		
昭和 3 0 年	複式学級編成	平成 8 年	中学校創立 5 0 周年記念式典を挙行		
昭和 3 2 年	山口大学教育学部光分校の統合	平成 1 6 年	国立大学法人化, 小中連携教育開始		
平成 2 8 年	小学校創立 1 0 0 周年記念式典を挙行	平成 3 1 年	校長常勤化		
●光学園 (小中一貫校) の沿革					
平成 3 0 年	附属光学園を通称として, 小中一貫校に移行				
平成 3 1 年	学校運営協議会設置 (コミュニティ・スクールへ移行)				
令和 2 年	小中校長常勤化 (兼務)				
令和 7 年	義務教育学校化, ALT 常駐化				